

====支部だより====

東北支部「第6回気象サイエンスカフェ東北」のご案内

日本気象学会東北支部と日本気象予報士会東北支部では、気象知識の普及・啓発活動の一環として、気象サイエンスカフェ東北を開催しています。

気象サイエンスカフェとは、従来から行われている講演会やシンポジウムとは異なり、専門家と一般の方々、コーヒーなどを飲みながら気象について和気あいあいと語り合い、理解を深めることを目的としています。

予約は不要、参加費も無料ですのでお気軽にご参加ください。

○開催日：2015年11月14日（土）
13時30分～16時00分（開場13時00分）

○場 所：仙台第3合同庁舎 2階大会議室
（仙台管区气象台）
宮城県仙台市宮城野区五輪1-3-15

○内 容：
テーマ「もし地球が立方体だったら」
http://www.jss.or.jp/fukyuu/cubicearth/index_jp.html

・話題提供 名越利幸氏（岩手大学教育学部理科教育科教授）

<要 旨>

Cubic Earth（もしも地球が立方体だったら大

気や海洋はどうなるだろうか）というテーマで、空想の気象物語を皆さんと一緒に考えます。

制作者が考えた「ファンタジー作品」であることを念頭に想像を膨らませ、皆さんで議論してみませんか。

当日は、岩手大学名越教授をお招きし「シャボン半球」や「自由落下型クラウドチャンバー」などの実験も交えた講演をセットしましたのでご期待ください。

・参加者を5～6のグループに分け、ファシリテーター（促進者）を中心に議論

・全体的な質疑応答

※進行：大江和美氏（日本気象予報士会東北支部 気象予報士）

○参加費：無料

○問合せ先：日本気象学会東北支部事務局（仙台管区气象台気象防災部内）和田幸一郎

TEL：022-297-8242 FAX：022-297-8260

E-mail：tohoku-admin@tohoku.metsoc.jp

主催：日本気象学会東北支部，日本気象予報士会東北支部

共催：仙台管区气象台，日本気象協会東北支局，公益財団法人日本科学協会